

2025年1月20日
中央日本土地建物グループ株式会社

サステナブル・ファイナンス・フレームワーク策定 に関するお知らせ

中央日本土地建物グループ株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 三宅潔）は、サステナブル・ファイナンス・フレームワーク（以下「本フレームワーク」）を策定し、本日、第三者評価を取得しましたので、お知らせします。

1. 本フレームワーク策定の目的および背景

当社グループは「サステナビリティ基本方針」および中期経営計画（2024年4月～2027年3月）の基本方針の一つである「サステナビリティ経営の進化」に則し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みをより一層推進するため、資金調達基盤を強化することを目的としてサステナブル・ファイナンス・フレームワークを策定しました。

本フレームワークは、策定済みのグリーン・ファイナンス・フレームワークに、マテリアリティの1つである「自然との共生」に強くコミットした重要評価指標およびサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲットを設定するサステナビリティ・リンク・ファイナンスのフレームワークを追加したものとなっています。

当社グループはこれまでに、グリーン・ファイナンス・フレームワークや、サステナビリティ・リンク・ボンド・フレームワークなど、複数の枠組みでサステナビリティファイナンスを活用した資金調達を行ってまいりましたが、今後、本フレームワークを活用し、持続可能な社会の実現と財務基盤の強化に、より一層積極的に取り組んでいきます。

当社グループは、今後もあらゆるステークホルダーの皆様とともに「未来を共創する。」総合不動産グループとして、人と社会に安心と感動を提供すべく、事業を推進してまいります。

2. 本フレームワークについて

本フレームワークについては、国際資本市場協会（ICMA：International Capital Market Association）が定める「グリーンボンド原則 2021」および「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2024」、ローン市場協会（LMA）、ローンシンジケーション&トレーディング協会（LSTA）およびアジア太平洋ローン市場協会（APLMA）が定める「グリーンローン原則 2023」および「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2023」並びに環境省が定める「グリーンボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン（2024年版）」および「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（2024年版）」への適合性に対する評価を株式会社日本格付研究所より取得しています。

◆中央日本土地建物グループ サステナブル・ファイナンス・フレームワーク

https://www.chuo-nittochi.co.jp/sustainability/pdf/sustainabilityfinance_framework.pdf

◆サステナブル・ファイナンス・フレームワークに関する第三者評価（株式会社 日本格付研究所

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

参考：中央日本土地建物グループ サステナビリティ・リンク・ボンド・フレームワーク（2023年1月策定）

<https://www.chuo-nittochi.co.jp/sustainability/pdf/sustainabilitylinkedbond.pdf>

以上

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室（鈴木・向田）

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940